

令和4年 第11回教育委員会定例会議 会議録

1 日 時 令和4年11月16日(水)
開会 13時30分
閉会 14時10分

2 会 場 金沢市役所 第二本庁舎 2階 2201会議室

3 出席委員(6名)

教 育 長	野 口 弘
教 育 委 員	田 邊 俊 治
〃	大 島 淳 光
〃	木 村 陽 子
〃	長 澤 裕 子
〃	櫻 吉 啓 介

4 欠席委員(1名)

教 育 委 員	丸 山 章 子
---------	---------

事務局

教育次長
担当次長(兼)教育総務課長
教育総務課担当課長(兼)課長補佐
担当次長(兼)学校職員課長
学校職員課担当課長・管理主事(兼)課長補佐
担当次長(兼)学校指導課長
学校指導課担当課長(兼)課長補佐
市立工業高校事務局長
担当次長(兼)生涯学習課長
図書館総務課長
(兼)玉川図書館長
(兼)玉川図書館近世史料館長
(兼)玉川図書館城北分館長
教育プラザ総括施設長
(併)こども相談センター所長
学校教育センター所長

上 寺 武 志
堀 場 喜一郎
寺 末 哲 也
中 村 健 一
外 川 奨
地 下 雅 志
藤 尾 裕
長谷川 智 朗
安 宅 英 一
岩 井 隆 之

今 寺 誠

熊 谷 有紀子

5 案 件

議案第25号 令和3年度教育に関する事務の管理及び執行状況の点検及び評価について
(教育総務課)

非 議案第26号 令和4年度金沢市議会12月定例会提出予定案件について
(教育総務課他)

報告第41号 金沢市立学校における新型コロナウイルス感染症による児童生徒の発生
状況について
(学校指導課)

そ の 他

(1) 次回の定例会議の日程について

6 議事の経過等 以下のとおり

野口教育長の開議あいさつに続いて、傍聴希望者5名について協議し、傍聴を許可した。次に、会議録署名委員に櫻吉委員を指名した。本日の議題について、野口教育長が議案第26号を非公開とするよう発議し、全会一致で非公開とすることを決定した。

審議に入り、議案第25号、報告第41号について説明・質疑応答が行われ、原案どおり承認した。また、12月の定例会議の開催日を次のとおり決定した。最後に議案第26号について非公開で審議に入り、原案どおり承認し、閉会した。

* 12月の定例会議の日程：令和4年12月21日（水）13：30～

[案件の説明及び諸報告について]

案件について、別添資料等に基づき事務局より説明・報告し、原案どおり承認された。

[主な質疑・応答の内容について]

○ 議案第25号 令和3年度教育に関する事務の管理及び執行状況の点検及び評価について（教育総務課）

（説明の概要）別冊の資料は、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第26条に基づき、令和3年度における教育委員会所管の事務の管理、執行状況について点検・評価を行い、報告書にまとめたものである。先月の定例教育委員会後に開催した点検・評価会議において、教育委員各位に素案の内容についてご協議いただいた。その後、学識経験者のご意見として金沢大学教授の松原道男先生と本市社会教育委員で北陸学院大学教授の俵希實先生の両名にご確認いただき、ご意見を頂戴している。これらは報告書の1、2ページに記載している。

松原先生からは、「コロナ禍において、一部の実施できなかった内容については、今後も同等の問題が生じることを考慮して、その手立てについては考えておく必要がある。従来の方法や内容のみにとらわれず、視点を変えた新しい方法や内容について考えてみることも必要になってくる」というご意見を頂いた。

俵先生からは、「オンラインの活用が定着しつつあるが、今後は、対面とオンラインの併用が一つのスタイルとして定着していくと思われる。一つの事業を大切に継続して行っていくことは重要であるが、社会に適応した新しい事業を立ち上げていくこと、さらに、役割を終えた事業を停止するといったことを行っていくことも重要だ」というご意見を頂いた。

報告書の3～10ページは、教育委員会の活動状況等について記載している。

教育委員会開催に際しての運営上の工夫として、事前に各議案等の内容検討を行うために、3日前までに議案書等の送付を行うとともに、一部の非公開案件を除き、会議の原則公開と会議終了後のホームページへの資料の掲載など、透明性の確保や情報発信に努めている。

教育委員会の活動としては、学校訪問については令和2年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止となっていたが、令和3年度より再開し、各学校の活動状況、施設環境の把握、授業参観や校長をはじめとする教職員との意見交換等を通して教育現場の実情把握に努め、各種教育施策の推進を図った。

この他、教育行政に関する他都市の視察、教育委員会連合会等の活動を通して、全国的な動向の把握や情報収集に努めている。また、市立工業高校教員採用候補者等の選考、金沢市や金沢市教育委員会等が主催する各種行事等への参加を通して、本市教育行政のさらなる推進を図っている。

金沢市総合教育会議は、地方教育行政の組織及び運営に関する法律に基づき、市長と教育委員会で構成される会議だが、令和3年度は2回、それぞれ記載のテーマで開催し、本市の実情に応じた教育振興を図るための施策等について市長と意見交換を行った。

7ページには、本市の教育行政の基本的方針である「金沢市教育行政大綱」の五つの基本方針を掲載している。

8ページには、本市学校教育の一層の振興を図るため、学校教育の目指すべき姿や取り組むべき施策等を明らかにした「金沢市学校教育振興基本計画」の「基本理念」や「めざすべき金沢の子ども像」を分かりやすく、覚えやすい言葉で表現するため、子どもたち自身によってつくられた「金沢子どもかがやき宣言」を記載している。

9ページ前半には、本市生涯学習のさらなる振興のために策定された「金沢市生涯学習振興基本計画」の「基本理念」に示された五つの目標からなる「めざす学びの姿」を記載している。

今後も引き続き教育委員会議での慎重かつ十分な審議とともに教育行政の透明化と情報発信に努めること、教職員等との意見交換の機会をさらに確保し、教育現場の課題の把握を図ると同時に、実情を反映した施策を展開すること、また本市の教育振興の両輪となる学校教育振興基本計画、生涯学習振興基本計画の実践に努め、教育行政に関する施策を総合的に推進することとしている。

11～12ページは、令和3年度の各主要事業の点検・評価を一覧表にまとめたものである。学校教育振興基本計画における八つの方向性に基づく16の事業、生涯学習振興基本計画における五つの方向性に基づく12の事業の評価である。学校教育の分野では、16事業中13事業を「十分達成できた」の「A」、3事業を「おおむね達成できた」の「B」とした。生涯学習の分野では、12事業中7事業を「A」、5事業を「B」とした。

本報告書についてご承認を頂ければ、速やかに市議会議長宛てに提出する。

櫻吉委員

29ページの生涯学習振興基本計画の市民大学講座の実績で、一昨年、昨年、今年と開催方法や参加費等が変わっていると思うのですが、実際に参加された方の年齢層などは変わっていますか。配信だけになって、以前であれば参加できていた人が参加できなくなったということはありませんか。

安宅生涯学習課長

まず令和2年度は無料配信で実施したため、データがないので何ともいえないのですが、令和3年度は有料で実施し、受講者数は190人で、自分の時間の都合で見られることもあり、若干若い年齢層になりました。これまでは60～70代の方が多かったのですが、令和3年度は50代の方が多かったように見られます。

櫻吉委員

そうすると、今まで参加されていた方が参加しにくくなっている要素もあるということですか。

安宅生涯学習課長

そうですね。電子申請等を取り入れ、パソコン等での動画配信という方式になり、その取り扱いができないため、今まで参加していたのに視聴できなかった方が多かったのではないかと考えています。

櫻吉委員

そうすると、たくさん見に来てくれていた方に何とか継続して参加していただけるような方法を考えなければいけないということですね。

安宅生涯学習課長

いわゆる対面式とICTを使った方式のハイブリッドでできたらと思っています。今年度実施している「市民アカデミー」では、直接対面とビデオ編集後の動画配信という形で実施させていただいたので、今後もその形でいきたいと思っています。

櫻吉委員

27ページの「学校施設整備の推進」にある「小中学校大規模改造事業」とは具体的にはどのようなことをされているのでしょうか。

堀場教育総務課長	改修内容としては、屋上の防水工事もありますし、屋根だけではなくて側壁の塗り直し、タイル張りの学校についてはタイルの保守点検と張り直しがあります。上下水道といったライフラインの改修等も含まれていません。
櫻吉委員	現状は少ないと思うのですが、エレベーター等の増設や新設は今後予定されているものはありますか。
堀場教育総務課長	エレベーターの新設等については、大規模改修の機会や校舎の改築といった機会をとらまえて行っています。ただ、エレベーターが設置されていない学校において、身体的に障害をお持ちのお子さんが入学するという情報があった際には、その学校の建築年度等を調べて、構造的にエレベーターが設置できるものについては国に要望し、補助金を活用しながらエレベーターの設置に努めています。過去2年間ぐらいで2校ほど要望があったのですが、いずれも既に老朽化が著しい学校だったため、エレベーターではなく階段昇降機等のご提案も入学する保護者の方にご説明して、ご了解を頂いた上で、その2校については設置に向けて工事を進めているところです。
長澤委員	16ページの「KANAZAWAスマート・スクールプロジェクトの実施」について伺います。成績や出欠の情報など学習に関するさまざまな情報を簡潔にまとめ、表やグラフなどで一覧化したというダッシュボードの素案が検討されたとのことでした。今後の方向性としては「構築する」とありますが、どのくらいの期間を経て作られる見通しでしょうか。
地下学校指導課長	この件に関しましては昨年度、検討を開始しました。今年度も検討しながら、令和5年度に何かしらの形で学校に取り入れることができないかという意味で検討を進めている状況です。国の概算要求の中で、ダッシュボードの構築に関わることについて話が出始めています。そういった国の動向等を踏まえながら、今後進めていくことについて先だっの検討会でも検討させていただいているところです。学習系と校務系を併せて見える化して、子どもたちの学習状況、先生の指導状況に役立てていきたいというゴールは変わっておりません。そこに対してどういう内容を組み合わせればよいかということについては現在検討を続けているところです。
長澤委員	このダッシュボードは、構築されれば全ての学校で共通して使うものになるという理解でよろしいでしょうか。それとも、それぞれの学校が使いやすいようにいろいろカスタマイズしていくこともあり得るのでしょうか。
地下学校指導課長	基本的にはどの先生がどの学校へ行っても同じもので使用できることをベースにしています。教職員の働き方改革等も踏まえた上での取り組みとなっておりますので、基本的な仕様は同じという形で金沢市立の小中学校については考えています。
木村委員	19ページの「金沢ふるさと学習の推進」がB評価になっているのですが、コロナ禍ということもありますけれども、これを何とかA評価に持っていく必要があるのではないかと考えています。金沢というまちに誇りを持って、金沢というまちを好きになってくれる子どもたちに育てるために、各学校の取り組みとか、各学校の先生方のお力に非常に期待しています。
地下学校指導課長	金沢ふるさと学習については平成28年度から取り組んできています。

各学年に金沢のさまざまな特徴ある内容を取り入れながら、小学校1年生から中学校3年生までで取り組んできています。今回B評価とさせていただいたのは、「点検・評価」の二つ目にもあるように、令和3年度に関してはSDGsの目標を位置付けるということで、児童・生徒がSDGsの視点から学習内容を見直していく段階に入ったので、その部分については取り組み始めたところであり、まだ取り組みの過程であるということでB評価とさせていただいています。

木村委員

「のびゆく金沢」と「華やか金沢」は私も拝見しました。これは小学校3年生に配布したと書いてありますが、授業で使っているのですか。

地下学校指導課長

「のびゆく金沢」については、小学校3・4年生の社会科の学習で主に使用しています。「華やか金沢」については、金沢市のさまざまな文化や活動についての紹介等がありますので、総合的な学習の時間において子どもたちが金沢のさまざまな様子について調べられるような形で使用しています。総合的な学習の時間は3年生から6年生までありますし、中学校で使う場面も見られます。

○ 報告第41号 金沢市立学校における新型コロナウイルス感染症による児童生徒の発生状況について（学校指導課）

（説明の概要）議案書6ページ。全国的な動きとして9月26日以降、各保健所における感染者の全数把握の見直しがあり、高齢者や重症化リスクのある方等に集中した対応を行うこととなったことを受け、金沢市として職員や児童生徒の感染者数の発表を取りやめている。従って、10月以降は月ごとの児童生徒の総数のみの報告とし、総数は963人であった。9月に比べ感染者数こそ減ったものの、10月の1カ月間で6校、9件の学級閉鎖を行っており、まだまだ感染症対策の徹底が必要な状況が続いていると考えている。なお、11月については15日までの延べ人数で740人となっている。

（特になし）

以 上

会 議 録 署 名

教 育 長 _____ 署 名

教 育 委 員 _____ 署 名

（櫻吉委員）

[非公開議案の審議結果について]

○ 議案第26号 令和4年度金沢市議会12月定例会提出予定案件について（教育総務課他）

審議結果についても非公開

以 上